

Jr. リーグ

KOMAZAWA

声を出し、チームの士気を高めた柳崎



〔左〕高い位置からプレスをかける山下
(撮影 永田博義)

× WASEDA

〔右〕前線で起点となった船山



がむしやらに泥臭く!
活躍するための登竜門

10月11日 Jr.リーグ・早大戦

駒大0・2早大

【得点者】

42分:[早]

84分:[早]

【メンバー】

GK 矢田雄基

DF 武田憲明 (46分鳥井勇作)、三島康平、安藤謙、田野彰大

MF 柳崎祥兵、新開健人 (46分志田亮輔)、椿原徹也、谷本修 (63分鳥羽田龍)

FW 船山翼 (74分浅野浩一)、山下真太郎



盤、駒大らしいサッカーが垣間見えた。それは前からの激しいプレス。選手が最後まであきらめず、がむしやらに泥臭く、ボールを追う。試合には敗れたが後半はこのプレスで徐々にチャンスが生まれていった。

倒れてもすぐに立ち上がり、がむしやらにボールを追う。当たり前のようで、一番難しいこの姿勢が選手を強くし、常勝駒大の礎を築いていくのだろうと感じた。去年のJr.リーグ最優秀選手賞の高崎は、いまやチームに欠かせない存在となり、全日本大学選抜メンバーに選ばれる選手にまで成長した。高崎のルーツがここにある。がむしやらに泥臭く、ボールを追う。この当たり前のようで、一番難しいことが選手を強くしていく。選手たちは今、やるべきことを一つ一つ遂行し、一步一步成長の階段を登っている。

(林 雄大)